

北広島町図書館

都道府県名：	広島県
住所：	山県郡北広島町新庄1031-1
電話番号：	0826-82-3775
職員数：	15名
司書数：	2名
司書補数：	0名
地域の概要：	美しい田園絵巻の中、花田植や神楽などの文化の香り漂う北広島町。冬の季節になると豊富な雪を求めてスキーやスノーボード客が訪れます。 【面積】646.20平方キロメートル 【人口】1万6,832人 【学校数】小学校6校・中学校4校・義務教育学校1校・高等学校3校

①図書館の紹介

蔵書数：110,173

蔵書に占める子ども用図書冊数の割合：30

開館時間：10時～18時30分（月曜、祝日は休館）

児童室の有無：有

児童室の規模：オープンスペース

図書館の目標など：

『くらしの中に図書館を ～生涯学習と文化活動の拠点として～』を基本方針としている。「だれもが気軽に、また楽しく利用できる図書館」「住民の主体的な学習を確保する図書館」をめざしている。



夏休み宿題おたすけ展示



毎月のおはなし会

②子どもの読書活動に関する取組

【定期的に行われている取組の概要】

- ・団体貸出（こども園や児童クラブ等の登録団体へ1か月間貸出）
- ・特別団体貸出（町内全小学校へ毎学期ごと最大210冊まで貸出）
- ・おはなし会（月1回）
- ・としょかん通信の発行（月1回 新刊情報にY.Aコーナー、こどものほんコーナー、えほんコーナー）
- ・学校支援ガイド（小学校、中学校）の作成と学校への周知

【イベント的に行われている取組の概要】

- ・ぐるぐる どんどんスタンプラリー（こどもの読書週間に、貸出や分館巡りでスタンプを集めるイベント）
- ・夏休みの宿題対策コーナー（自由研究や工作、読書感想文に関連する図書を、学年別に紹介）
- ・中学生向け図書室利用ガイダンス（町内2中学校の新入生に利用案内説明会を実施）
- ・古本市への参加の呼びかけ（毎年秋に実施する古本市の期間、会場ではない地域で1日限定の“出張古本市”を開催）

【他の図書館や学校と協力連携した取組】

- ・学校図書室運営支援（除籍図書の選び方、図書室のレイアウト、委員会活動への助言）
- ・POPづくり教室（図書館職員が学校を訪問し、児童生徒が図書の紹介をするPOPを作成）
- ・ブックトーク（学校から依頼のあったテーマに沿って司書が選書し、学校を訪問して実施）
- ・図書館見学の受け入れ
- ・中学校職場体験の受け入れ

【成果と課題】

学校支援ガイドにより、学校から委員会活動への助言やPOP教室等への依頼も増え、学校連携が進み、長年実施している特別団体貸出の影響もあり、町内児童・生徒の不読率は極端に少ない。本館のみならず、各分館にY.Aコーナーを設置していることも、子どもの読書意欲の向上につながっているとらえている。

しかし、一般書もそうであるが、児童書もコロナ以前の利用に戻らない現実がある。今後も、子どもたちが読んでみたいと思うような選書を行い、蔵書を充実させるとともに、こども園や放課後児童クラブ、小中学校との連携をさらに深めていきたい。これらのことを通して、『くらしの中に図書館を』という基本方針を実現していく図書館をめざしていきたい。

なないろ

都道府県名：	広島県
住所：	山県郡安芸太田町
電話番号：	--
会員数：	13名
設立年：	平成28年
地域の概要：	広島県の北西部に位置し、四季を通じて豊かな自然を満喫できる。 町名の由来にもなった太田川の上流域に沿って町全体が形成されており、四季折々の美しい自然の中で登山や釣り、ウィンタースポーツを楽しむことができる。 人口は約5,200人で県内で最も少なく、高齢化率は約52%。 【学校数】小学校3校・中学校2校・高等学校1校

①団体（個人）の紹介

平成14年から町内で小学校で読み聞かせ活動を行っているボランティア団体「野うさぎ文庫」から派生して、平成28年に当団体「なないろ」が発足した。保護者や男性スタッフ、地域の文庫活動や他校で活動する者などから構成されており、「絵本が子ども達にとって身近なものに感じてほしい」、「絵本を通して子ども達と時間や思いを共有したい」、「絵本を通して地域とつながりたい」という思いで活動を行っている。

会員確保のために、定期的に小学校でボランティア募集のお知らせを配布したり、イベントでの読み聞かせの場やメンバーのつながりで興味のある方に声をかけている。継続して活動するために大切にしていることは「無理せず、出来る人が出来る時に！楽しんで活動する♪」であり、団体の合言葉にしている。

小学校での読み聞かせ後に行うミーティングで絵本の紹介や情報交換等を行っている。また、図書館の司書や他のネットワークに所属しているメンバーから読書活動に関する情報を頂いている。



小学校での読み聞かせ



地域のイベントでの読み聞かせ

②子どもの読書活動に関する取組

月に1度、安芸太田町立加計小学校の全クラス(約1クラス17人前後)で、朝読の時間に読み聞かせを行っている。実施後にはミーティングで反省点等を意見交換するなど、よりよい活動になるよう努めている。

また、季節の行事(ほたる見会やお月見会等)にあわせて、図書館と連携して読み聞かせを行ったり、年に1、2回、「野うさぎ文庫」と連携して、地域のイベント(森のマルシェ等)で読み聞かせを行っている。

さらに、年に2回、町内で読み聞かせ活動を行うボランティア団体との交流会、意見交換会を実施し、読み聞かせのコツやノウハウなどを共有しており、町内全体で読書活動の推進に向けて取り組んでいる。

今後は、他のボランティア団体との情報共有等の機会を増やし、今まで以上に交流していきたい。また、ボランティア一人一人のスキルアップを目指す。そして一緒に楽しむこと♪